

政治的教養を育む教育の取組

「統一地方選挙2019の実施に伴う注意事項の啓発」

◇ねらい

- ・有権者となりうる高校3年生が、地方政治への関心を高めるとともに政治的教養を身に付ける。

◇内容

- ・公民科教諭が作成したリーフレットを配布し、総合的な学習の時間に担任より説明する。

◇日時

- 1回目:平成31年3月22日(金)(各HR教室)
- 2回目:平成31年4月9日(火)(各HR教室)

◇教科・科目等

- 1回目:LHR
- 2回目:総合的な学習の時間

◇参加生徒

- 3年生(3月当時2年生)155名(4クラス)

◇取組の内容

- ・4月に行われる統一地方選挙に向けて公民科教諭が作成したリーフレットをもとにHRで1度、総合的な学習の時間で1度担任より選挙の時期とルールについて説明をする。
- ・今後は選挙があるたびに日程の部分を変えて同じものを配布または掲示して有権者としての意識の高揚と政治的教養の定着をはかる。

◇実施する上で工夫したこと

- (1)あくまでも当たり前知っているべき選挙の仕組みやルールとして伝えると言う観点から、公民科の教諭による説明ではなく、HR担任による指導という形をとった。
- (2)HR担任に向けては2週間ほど前よりリーフレットを配付するとともに「私たちが拓く日本の未来」等資料を紹介することで事前準備をする時間を与えた。

◇今後の展開

- (1)国政選挙・地方選挙のたびに改良を加えたリーフレットの配付を継続していく。
- (2)生徒会役員選挙についてもより国政選挙等の形状に近い形で実施するなど工夫をしていく。